

雨降って地固まり晴天に

～ゆうあいフェスティバル2017～

9月30日、清水友愛の里特設会場にて、第11回ゆうあいフェスティバル2017が行われました。今年は、法人創立35周年ということもあり、日頃お世話になってい

ます皆様やさやかではあります。今年、法

人創立35周年ということもあり、日頃お世話になってい

ます皆様やさやかではあります。今年、法

して、今年初めてご出演いただいた中野七頭舞の演舞は会場にいた誰もが目を奪われる圧巻なステージとなりました。

即売会では、友愛の里のシイタケや、デイセンターあすなろのハンバーガーや緑化の花、デイセンターいちばんぼしのせっけんなどを販売しました。また、地域で生活する利用者が手作りした小物の販売も行いました。シイタケは、全て完売するほどの大盛況でした。

昼食では、かけそば、おにぎり・塩焼きそば・豚串・ぐる巻きソーセージ・クラッシュゼリーラテを用意しました。かけそばは、友愛の里で作っているシイタケをトッピングしました。町内の「お肉屋さんたどころ」さんの手作りぐる巻きソーセージは、何本でも食べられてしまう美味しさでした。

今年法人創立35周年ということもあり、紅白パンやステージの看板、露店の内容、初出演していただいた中野七頭舞と、新たなことにチャレンジしたゆうあいフェスティバルとなりました。不安や緊張もありましたが、利用者や参加者のたくさん笑顔や、真剣な眼差しを見ることができ、充実した一日となりました。

露店では、金のプレート、バスケットシュート、カーリングと普段のお祭りの定番である射的や紐引きではなく、一味違った内容のものを用意しました。利用者のことを考え担当者がアイディアを出し、道具を手作りした今回の露店は、とても楽しまれた内容であったと思います。

最後にありますが、今回ご参加いただきました来賓並びに育成会、清水自治会、保護者の皆様には、お忙しい中ご来場いただいたこと、この場を借りて厚くお礼申し上げます。また、お手伝いをしていただいたボランティア、保護者の皆様のご協力に深く感謝



迫力ある演奏を披露した蛇太鼓

も、早く止んでくれることを

願ってから45分後、天候が回復し予定より30分遅れの開催となりました。

ステージイベントでは、友愛の里琴クラブ「風雅」によるお琴の演奏、フラ湖の会によるフラダンス、蛇田少年団「蛇太鼓」による太鼓のステージ、蛇田中野七頭舞を踊る会による演舞を行いました。お琴クラブによる演奏は、利用者の皆さんが日頃の練習の成果を十分に発揮され、フラダンスではご好意でお貸しいただいたフラダンス用のヒラヒラしたスカート(パウスカート)を身にまとった利用者の皆さんが思い思いに踊っていました。蛇太鼓のステージでは、息の合った力強い子どもたちの演奏に大きな拍手が沸きました。そ

最後にありますが、今回ご参加いただきました来賓並び

に育成会、清水自治会、保護者の皆様には、お忙しい中ご来場いただいたこと、この場を借りて厚くお礼申し上げます。また、お手伝いをしていただいたボランティア、保護者の皆様のご協力に深く感謝

（Y・H）